

こんにちは。ゴールデンウィークは皆様楽しくお過ごしでしたでしょうか？図書館にもたくさんの方が足を運んでいただき、良い休日を過ごしていただけたようです。ありがとうございます。長期のお休みでもなければ読書の時間を確保できないというのが忙しい現代の現実だとは思いますが、忙しい毎日だからこそ、ぜひ読書で心をリフレッシュしていただけたらと思います。長い本でなくても心のリフレッシュには十分です。今月は絵を見るだけや、声にだしてみるだけで大人も楽しめる本を紹介したいと思います。

『終わらない夜』

セーラ・L・トムソン 文 ロブ・ゴンサウヴェス 絵 金原 瑞人 訳

ほるぷ出版 1680円 絵本

＜お勧め年齢＞

幼稚園☆☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★★☆ 小高学年★★★★ 中学生★★★★  
高校★★★★ 一般★★★★

＜本の紹介＞

森の中を歩いている女性たちをたどっていけば、それはいつしか森自身へと姿を変える。広場をおおう雪はよくみるとふかふかの白いベッド。

この絵本は画家ロブ・ゴンサルヴェスの不思議な絵にセーラ・L・トムソンが詩をつけたものです。ほら、よく絵を見てごらんください。あなたも不思議の世界へと誘いこまれ目が離せなくなりますよ。

＜子どもに手渡すときのポイント＞

この本は一枚一枚の絵に詩をつけたものなので、絵を見るだけで十分不思議の世界を楽しめます。さらに詩を声にだして読んでみるといっそう不思議な絵の世界を楽しむことができるかもしれません。一つ一つの絵の題名については巻末に紹介してあります。子どもから大人まで、見るだけで楽しめる絵本です。気に入った人は同じ著者の『真昼の夢』も手にとって見てはいかがでしょうか？



『赤ちゃんから遊べるわらべうたあそび 55』

久津 摩英子 編著 チャイルド本社 1890円 音楽

<お勧め年齢>

一緒にあそぶなら

幼稚園★★★ 小低学年★★★ 小中学年★★★ 小高学年★★☆ 中学生☆☆☆  
高校☆☆☆

自分で読むなら

幼稚園☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★☆ 中学生★☆☆  
高校★☆☆ 一般★★★

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

みんなのよく知っているわらべうたあそび、しぐさあそびや顔あそび、手あそびが55も紹介されている本です。かわいいイラストや楽譜がついているので、知らない遊びでもすぐにやってみることができます。外あそびものっているので、晴れた日の公園や学校でみんなでやってみてはいかがでしょうか？

<子どもに手渡すときのポイント>

親子など二人でするあそびから、多人数のあそびまで紹介されているので、いろんなシチュエーションで活用できます。目次は年齢別になっており、それがどんな遊びなのかわかるようにマークがついています。ひとつひとつのあそびに絵がついていてわかりやすいので、高学年以上であれば子どもが自分で見て楽しむこともできるでしょう。おはなし会やクラスの休み時間などに紹介してみてもはいかがでしょうか？また、ご家庭でも、ご自分のお子さんとわらべうたで遊ぶ時間を作ってみるというのもいつもとは違う楽しさが味わえると思います。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。

早良図書館 吉岡 さやか